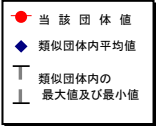


(12)市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

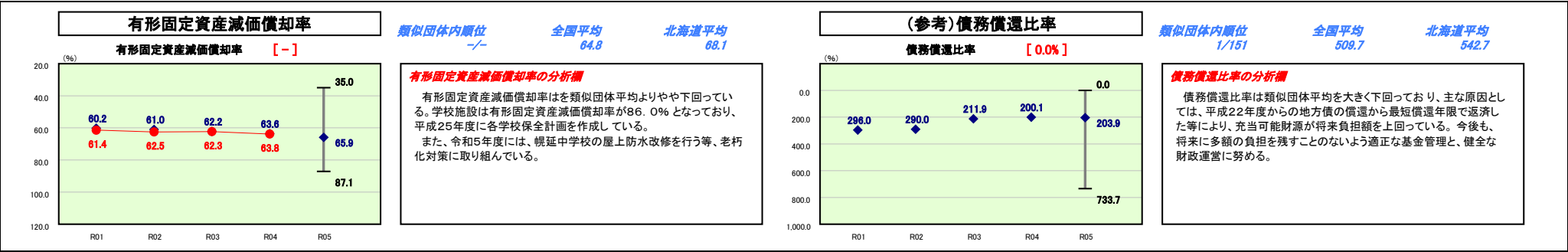
令和5年度

北海道幌延町

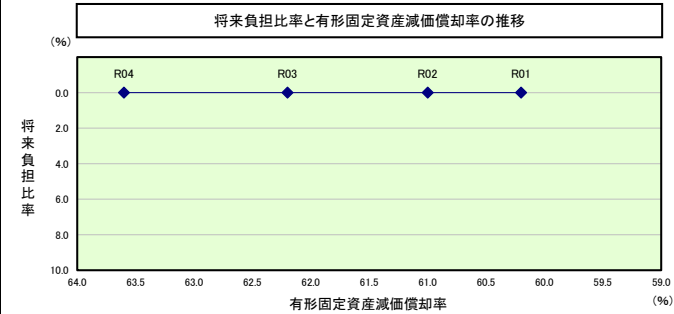
人口	2,102人	(R6.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	2,070人	(R6.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	574.10	km ²	実質公債費比率	4.3	%
歳入総額	5,528,790	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	5,337,082	千円	市町村類型	R01 I-O R02 I-O R03 I-O	
実質収支	182,996	千円	(年度毎)	R04 I-O R05 I-O	
標準財政規模	2,893,663	千円			
地方債現在高	3,202,649	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。



将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析



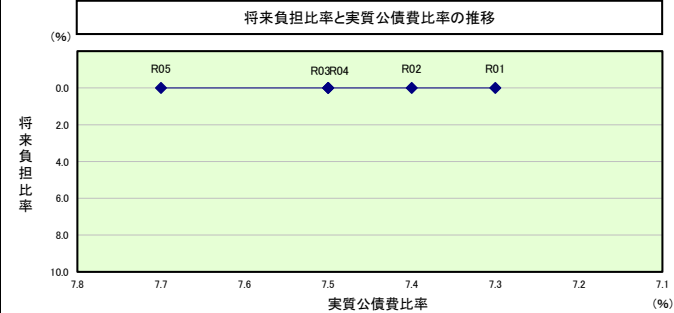
分析欄

将来負担比率は、平成22年度分以降の地方債を最短償還年限で返済する効果で年々将来負担額を減少させることができた。

有形固定資産減価償却率は類似団体をやや下回っており、学校施設は有形固定資産減価償却率が86.0%となっており、平成25年度に各学校保全計画を作成している。また、令和5年度には、幌延中学校の屋上防水改修を行う等、老朽化対策に取り組んでいる。

(参考)		R01	R02	R03	R04	R05
当該団体値	将来負担比率	-	-	-	-	
	有形固定資産減価償却率	61.4	62.5	62.3	63.8	
類似団体内平均値	将来負担比率	0.0	0.0	0.0	0.0	
	有形固定資産減価償却率	60.2	61.0	62.2	63.6	

将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析



分析欄

実質公債費比率は、平成23年度から大型建設事業の実施に係る地方債の元金償還が始まったが、償還が終了し実質公債比率は年々減少している。また、償還年数を5年から10年に延伸したことにより単年あたりの元利償還金を抑制することで令和5年度は、類似団体内平均値を下回っている。

将来負担比率についても、大型建設事業の実施に係る地方債の償還が終了したことにより、年々将来負担額を減少させることができた。

今後も将来に多額の負担を残すことのないよう適正な基金管理と、健全な財政運営に努める。

(参考)		R01	R02	R03	R04	R05
当該団体値	将来負担比率	-	-	-	-	-
	実質公債費比率	8.8	7.8	6.3	4.8	4.3
類似団体内平均値	将来負担比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実質公債費比率	7.3	7.4	7.5	7.5	7.7